

令和元年度 新庄村立新庄中学校 学校評価(自己・学校関係者)評価書

評価	A:期待以上	【目標を達成した】
	B:ほぼ期待通り	【おおむね目標を達成した】
	C:やや期待を下回る	【あまり目標を達成できなかった】
	D:改善を要する	【目標を達成できなかった】

自己評価			学校関係者評価		
項目	評価	分析・改善の方策等	項目	評価	自己評価に対する意見等
教育全般	B	肯定的な意見が多くありました。学校が楽しい場であるよう、今後とも授業と行事に力を入れたいと思います。また学校だより等で学校の様子をお伝えしていきます。	教育全般	A	・どの子ども学校へ行くのが楽しいと言えるように、取り組んでもらいたい。
授業改善	A	授業に関しては大よそ肯定的な評価でした。今後も研究授業などを通して授業改善に取り組みます。	学習指導	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大人数ではできない個々への対応を新庄では、やってもらいたい。</li> <li>・学習では予習が大切なケースもあるので、取組を考えてほしい。</li> <li>・個々に応じて、保護者と教員が同じ取組を確認し、協力して方法を探っていく。</li> <li>・発表の声小さい。教員がそれを汲み取るだけでなくしっかり発表をさせてほしい。</li> </ul>
学習評価	A	学習活動の評価については、生徒・保護者に分かりやすい説明を行うよう取り組みます。			
家庭学習の充実	B	宿題やテスト勉強などの家庭学習に課題があります。「to doリスト付生活ノート」の活用や宿題の出し方など、学年の実態に応じた改善をしていきます。			
体験的学習	A	「ふるさと新庄学」は、生徒が前年度の活動を元に新庄村に貢献できることを考え、自ら課題を設定し意欲的に取り組んでいます。行事を通してコミュニケーション力を高める活動を行っています。			
特別活動	A	今年度、児童生徒会を発足し、児童生徒が主体的に取り組める仕組みを作る予定です。			
規律・生活習慣	B	授業で発表を聞く態度や次の授業準備をすることなどが定着しています。荷物の整理整頓や椅子の座り方などについては今後も指導をしていきます。挨拶や履物をそろえることなど、学校や家庭でも実践していけるよう指導していきます。	生徒指導	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生は、立派な社会人になる予備軍である。社会は理不尽なことも多く、またグローバル化の時代である。それに対峙していく人になってもらいたい。</li> <li>・中学生には、実社会を想定した話をしてもらいたい。</li> </ul>
共感的な集団作り	A	学級活動や部活動・生徒会活動を通して、生徒が自ら考え実践していくようにしていきます。生徒会や縦割り班の活動を通して、リーダー性の育成に努めます。			
教育相談	A	今後も生徒理解につとめていきます。通常の教育相談はもとより学校生活の中で全教職員で生徒の変化を見逃さないようにつとめ、相談に応じていきます。家庭との連携を密にし、保護者の方からも気付かれたことを伺うよう心がけます。			
いじめ防止	A	教育相談やアンケートによる早期発見と組織的な対応(報告・連絡・相談・確認)に努めていきます。道徳や学級活動を通していじめを許さない学級の雰囲気作りに努めます。			
保健・安全指導	B	体育や部活動などを通して、体力の向上を図ります。部活動は適度な休養をとりながら、生徒の自主的、自発的な活動の場とし、学習意欲の向上や責任感、連帯感を養成していきます。健康診断結果の通知や保健だより・掲示物・集会での呼びかけなどで、望ましい生活習慣や健康についての情報発信を行っています。	保健・安全指導	B	・寝る時間がまちまちで、不規則な面などがある。教室での姿勢など健康について考えさせるようにしてもらいたい。
家庭・地域連携	B	学校だよりやホームページなどで学校の様子を発信し学校と家庭の相互理解・信頼関係を高めていきます。学校での様子についてこまめに連絡するように努めています。地域の人からのご協力をいただき、授業や学校行事が充実したものになっています。	家庭・地域連携	A	・まだ新庄地域には学校と一緒に様々な活動が展開できる可能性がある。今後も知恵を出し合っていきたい。

